

科目名	病理学						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	2	前期			
担当者名	横田 忠明	関連する資格	栄養士免許 必修				
授業概要 病理学は病気がどのようなメカニズムで発生し、症状を現し、進展するのかを解明する科学であり病気の知識を習得するための基本となる学問である。							
到達目標 病理学的に重要な病変、疾患の病態生理を理解する。			成績評価方法 受講態度、期末試験、小テストによる総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合(%)
定期試験（中間・期末）	○	○	○				50
小テスト、授業内レポート	○	○	○				30
宿題、授業外レポート	○	○	○				
授業態度・授業参加度	○	○	○		○		20
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 総論 病理学とは、変性、壊死とアポトーシス、創傷治癒と肉芽組織、異物処理							
2) 循環障害、出血、血栓症、梗塞、塞栓症、ショック、高血圧症				小テスト			
3) 炎症、免疫				小テスト			
4) アレルギー反応と疾患				小テスト			
5) 感染症				小テスト			
6) 代謝異常とその疾患				小テスト			

7) 老化、腫瘍	小テスト
8) 各論 呼吸器系疾患	小テスト
9) 循環器系疾患	小テスト
10) 消火器系疾患	小テスト
11) 男性、女性生殖器	小テスト
12) 内分泌系疾患	小テスト
13) 造血器・リンパ節	小テスト
14) 脳神経系疾患	小テスト
15) 病理学総まとめと試験対策	小テスト
授業外学習	
<p>授業計画に沿って、講義資料を配布します。 講義時間内に小テスト（前回講義内容）があります。講義資料、参考書を復習して下さい。</p>	
参考書、教材	関連する科目
「カラーで学べる病理学」編集 渡辺照男（ヌーベルヒロカワ）、講義資料	解剖生理学、生化学、公衆衛生学、食品衛生学
備考	
<p>言葉の意味を理解できるようにする。 【オフィスアワー】授業の前後で対応します</p>	